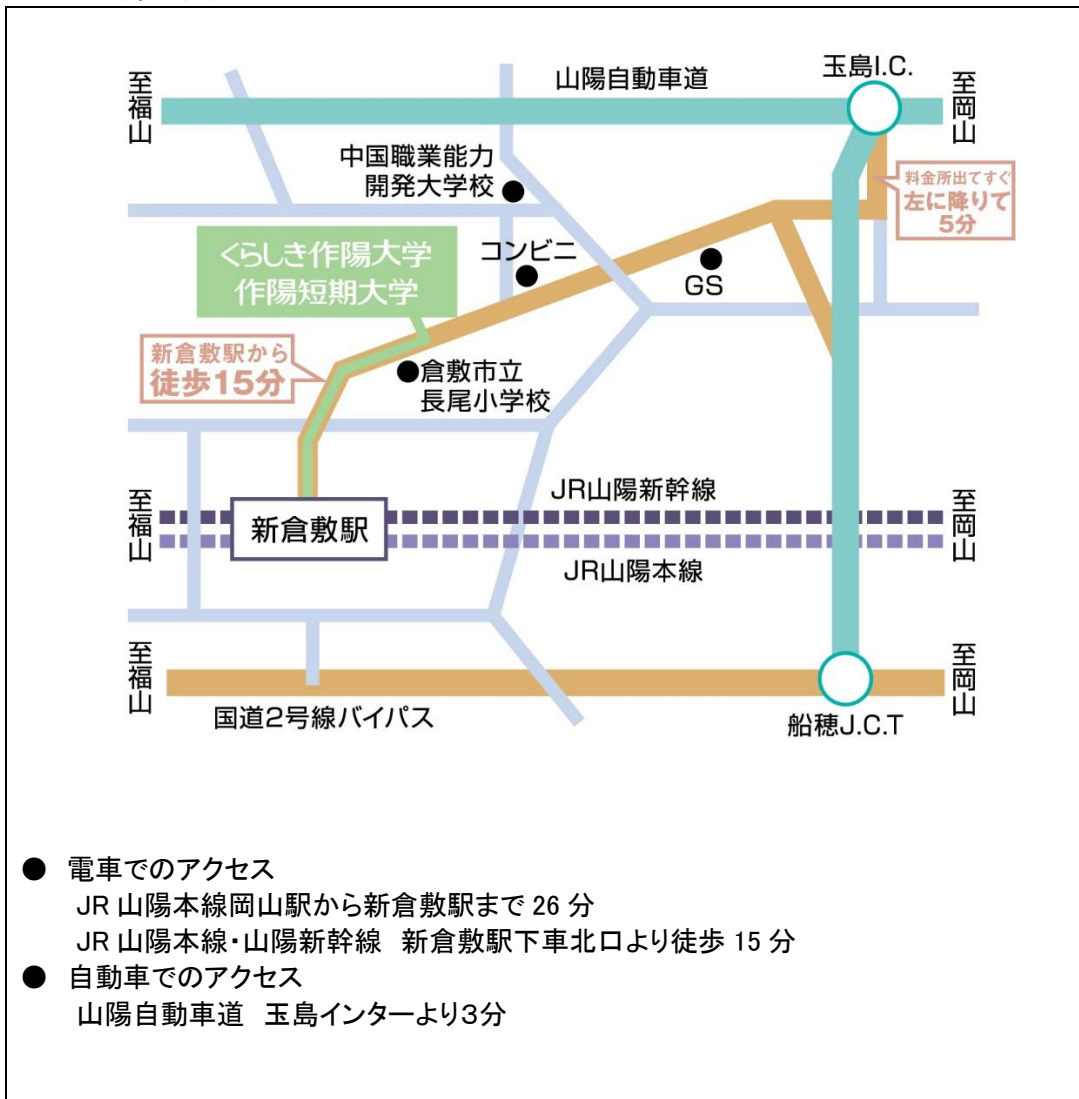


(11)くらしき作陽大学

① 開講期間・試験期間・授業時間

開講期間	前期	2023年4月10日	～	2023年7月31日
	後期	2023年9月20日	～	2024年1月19日
試験期間	前期	2023年8月1日	～	2023年8月4日
	後期	2024年1月22日	～	2024年1月25日
授業時間	1限	9:30	～	11:00
	2限	11:10	～	12:40
	3限	13:25	～	14:55
	4限	15:05	～	16:35
	5限	16:45	～	18:15

② アクセス(案内図)



③ 担当窓口

教育企画部教育支援室	
所在地:	倉敷市玉島長尾 3515
電話:	086-523-0827

④ 開講大学から単位互換履修生への連絡事項

・ 履修申込期限

本学では、申込期限は前期:3月27日(月)まで、後期:9月5日(火)までとします。

・ 履修手続

所属大学の窓口に所定の期間内に単位互換履修願(写真添付)を提出してください。
対面授業履修者は初回授業受講時に、1号館1階事務局教育支援室窓口を訪ねてください。

・ 施設利用

本学学生と同様に図書館・食堂等の施設が利用できます。

・ 特記事項

⑤ 各科目のシラバス

大学ホームページ シラバス掲載URL

<http://www.ksu.ac.jp/>
<http://unipaweb.ksu.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

・対面授業科目

対面授業				11001
ロシア語 I			A. オランスカヤ	
Russian Language I				
履修年次1～4	1単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 入門、基礎レベルにおけるの活用、ロシア語能力検定、ロシア語検定の資格取得をめざす				
【授業内容】 1 挨拶、自己紹介の仕方 2 あなたは誰？これは何？返答の仕方 3 公式な場での挨拶 4 職業、専門、名刺交換 5 物語作文 6 構文：持っている(テーマ：私のもの) 7 アドレス交換の仕方 8 動詞：する、見る、読む、聞く 9 テーマ：趣味 10 テーマ：家、部屋、家具 11 テーマ：私の楽器 12 テーマ：民族料理、飲み物 13 テーマ：スタイル、流行、ドレスコード 14 テーマ：交通、動詞：定動詞／不定動詞 15 テーマ：祝日				
【テキスト】 適宜紹介する				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 授業態度(60%)、試験(40%)				

対面授業				11002
ロシア語Ⅱ			A. オランスカヤ	
Russian Language Ⅱ				
履修年次1～4	1単位	後期	1コマ	
【授業の目的】 入門、基礎レベルにおける活用、ロシア語能力検定、ロシア語検定の資格取得をめざす				
【授業内容】 1 多様な長文対策 2 長文教材読解 3 長文編集(文章の省略化) 4 長文編集(文章の長文化) 5 内容に合わせた手紙の書き方 6 ニュース(リスニング) 7 申請書、手記、報告書の書き方 8 電話での会話 9 荷物の送付の仕方 10 計画の立て方 11 電話での会話(公式の見本) 12 テレビ放送のスピーチ翻訳 13 スターのインタビュー翻訳 14 公式な組織とのアポイントの取り方 15 テーマ: 記念日、式典				
【テキスト】 適宜紹介する				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 授業態度(60%) 試験(40%)				

対面授業				11003
食統計学			松本 隆行	
Statistics for Food Science				
履修年次2~4	2単位	前期	1コマ	
【授業の目的】 <ul style="list-style-type: none"> ・統計処理の重要性について理解する。 ・母集団と標本の意味を理解する。 ・基本統計量や分布について理解する。 ・データを適切に処理し、データの特性を数値、グラフで表現できるようになる。 ・数値やグラフから、データの特性を知ることができるようになる。 ・統計学検定により客観的判断ができるようになる。 				
【授業内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 全体の授業計画および受講の心構えと授業の進め方などを説明する。 2. 統計学の目的 具体的事例を通して、統計学の目的、重要性、汎用性について学ぶ。 3. データの取り扱い データの種類とその特徴、取り扱いの違いについて理解する。 4. データを記述する(1): データの特性量 データの特性を知る上で重要となる数値、基本統計量について理解する。 5. データを記述する(2): データの視覚表現 データは、その特徴により、どのような種類に分類されるのかを理解し、適切なグラフ表現、あるいは、グラフの読み取りについて学ぶ。 6. 分布の読み取りと比較 データの特性を知る上で重要となる分布の図式表現とその読み取りについて学ぶ。 7. 頻度と確率 統計の基礎となる、確率について理解し、様々な確率分布を学ぶ。 8. 母集団と標本 統計学の基礎となる母集団と標本の関係、および、標本抽出における注意について学ぶ。 9. 標本から全体像を推測する(1) 標本から母数を推定するための基本的考え方について学ぶ。 10. 標本から全体像を推測する(2) 確率分布を通して、事象の起こりやすさと、真偽の判定に関わる統計的仮設検定の基本的な考え方を理解する。 11. 統計学的仮設検定(1) 標本から平均を検査する方法(t 検定)について学ぶ。 12. 統計学的仮設検定(2) 分散分析(一元配置)について学ぶ。 13. 統計学的仮設検定(3) χ (カイ) 二乗検定等について学ぶ。 14. 関係性の分析(1) 複数のデータ間の関係を調べる方法(相関分析)について学ぶ。 15. 関係性の分析(2) データ間に潜む関係について探る方法(回帰分析)について学ぶ。 				
【テキスト】 武藤志真子 編著:『管理栄養士・栄養士のための統計処理入門』 建帛社.				
【参考図書】 適宜提示する				
【成績評価の方法】 課題レポート 30%、課題への取り組み、姿勢 10%、小テスト 60%				
【備考】 パソコン(Microsoft Excel 2010 以上インストール済み)を使用しますので持参して下さい。				

対面授業				11004
発達障害児教育総論			瀬戸山 悠、他	
Introduction of Education for Children with Developmental Disabilities				
履修年次 1～4	2 単位	後期	1 コマ	
【授業の目的】 1) LD、AD/HD、ASD 等の発達障害のある子どもの特性と有効な支援方法について説明できる。 2) ニーズに応じた個別の教育支援計画・個別の指導計画を立案する技術を学ぶ				
【授業内容】 1 「発達障害児教育総論」の概要 2 発達障害の歴史的な理解 3 ADHD の基礎的理解 4 ASD の基礎的理解 5 ADHD・ASD 児に対する支援のあり方 6 ADHD・ASD 児に対する支援の実際 7 SLD の基礎的理解 8 SLD 児に対する支援のあり方 9 SLD 児に対する支援の実際 10 発達性協調運動障害の理解と支援 11 発達障害におけるアセスメント 12 個別の指導計画と個別の教育支援計画 13 発達障害に関連する制度 14 地域との連携 15 まとめ				
【テキスト】 ・ 『特別支援学校幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領』、海文堂出版 ・ 『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 総則編(幼稚部・小学部・中学部)』、開隆堂出版 ・ 『特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編(幼稚部・小学部・中学部)』、開隆堂出版 ・ 『よくわかる発達障害[第2版]』、ミネルヴァ書房 ・ 『気になる子どもの支援ハンドブック～マルチアレンジングサポートのすすめ～』、社会福祉法人全国心身障害児福祉財団 ・ 別途資料を配布する。				
【参考図書】				
【成績評価の方法】 学期末テスト(80%)、レポート(10%)、授業への参加度(10%)				

* 学生は太枠内のみ記入

所属大学の 受付番号	
受入大学の 受付番号	

くらしき作陽大学長 殿

提出日	年	月	日
ふりがな			
氏名			印



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

所属大学等					
学部・学科・学年	学部		学科		年
学生番号	性別	生年 月日	西暦 年		
			昭和・平成 年 月 日		
現住所	〒 — — — — — Tel () — — — — —				

- * 履修受付締切日: 前期は3月27日(月)まで 後期は9月5日(火)まで
- * 区分(教養/専門): 開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

No	授業科目	区分	担当教員	単位	開講期	配当学年	備考	曜日・時限	履修希望	評価
対面授業科目										
11001	ロシア語 I	教養	A.オランスカヤ	1	前期	1~4	曜日・時間については変更する場合がありますので、事前に開講大学までお問い合わせください。	水 11:10~12:40	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11002	ロシア語 II	教養	A.オランスカヤ	1	後期	1~4		木 11:10~12:40	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11003	食統計学	教養	松本 隆行	2	前期	2~4		月 15:05~16:35	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11004	発達障害児教育総論	専門	瀬戸山 悠他	2	後期	1~4		木 15:05~16:35	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する)	身分証明書用	学生原簿用	計
	1 枚	1 枚	2 枚